

## 1. 検査準備

寝台に寝て頂き、心電図・血圧計等の生体モニターを装着します。カテーテル挿入部位を消毒し、体全体に清潔な布をかぶせます。



## 2. 撮影

局所麻酔を施し、カテーテルを挿入します。目的部位に到達したら、造影剤を注入して撮影します。  
※体に熱さを感じる場合があります



## 3. 治療

細くなった血管を広げたり、薬剤を注入したりします。治療中は、治療部に痛みを感じたり、吐き気を伴う場合があります。



## 4. 検査終了

寝台からストレッチャーに移動します。カテーテルを抜き、圧迫止血処置を行います。止血後は、病棟に帰り安静にしてください



## 5. 読影

画像診断専門医が撮像した画像の読影を行い結果を検査依頼医に伝えます。



## 6. 結果説明

後日、医師から結果の説明があります。

